



北浦っ子

令和4年度学校だより2月号
2月6日発行
延岡市立北浦小学校 No17
文責：校長 甲斐 憲一

2月の正門掲示！

2月の正門掲示は4年生です。2月の行事といたら、節分、バレンタインデーなどがあります。それにちなんで、4年生は可愛い鬼さん、バレンタインデーのチョコレート、雪が降ってほしいのか雪だるまなどを作って貼っています。各クラスや家でも豆まきをしたと思いますが、邪気を払い、今年も健康でよい年となつてほしいと思います。

また、男子はバレンタインデーのチョコレートをたくさんもらえるといいですね。



給食感謝集会！

給食感謝集会が行われました。毎年この時期に日頃からおいしい給食を作っていただく関係者の皆さんに感謝の気持ちを伝える事を目的に行われています。

始めに給食委員会から給食の歴史についての説明やクイズなどが行われました。しっかりと調べていて、とてもためになりました。説明の後に、給食の関係者の方々にお礼の手紙や生花などを渡しました。おいしい給食を残さず食べることが関係者の方々が一番喜ぶことだと思うので、これからも感謝の気持ちを忘れず、残さず給食を食べてほしいと思います。



【給食委員会の発表】

租税教室

租税教室が行われました。岡田花店の岡田明利様が講師となり、租税についてお話をいただきました。まずはどんな税金があるのかというクイズから始まり、日本には50種類の税金があるという事を学びました。たばこ税や酒税なども税金という初めて知ったようでした。そして、自分たちの身近な消費税の歴史についてや世界各国の消費税についても学びました。自分たちが学校に行くにも税金からお金が使われていると言うことも知ることができ、税金の大切さも感じる事ができたようです。



【税について考える6年生】

椎茸駒打ち体験

4年生が椎茸の駒打ち体験学習を行いました。三川内の川野さんの協力をいただき、椎茸がどんな風に育つのか、実際に菌糸から大きく育った椎茸を見せていただいたり、椎茸の原木にドリルで穴を開け、そこに菌糸を打ち込む作業などについて詳しく説明をしていただいたりして、駒打ち作業を行いました。

子どもたちは穴に菌糸を丁寧に打ち込んでいき、スムーズに作業を進めました。とても楽しそうに作業を行いました。椎茸を食べるのは苦手だけど、自分の木から育った椎茸は食べられるかもと話す児童もいて、実施してとてもよかったと思いました。

今後は体育館の横の日の当たらない場所に原木を置き、1年後くらいに椎茸が出てくるのを待ちます。5年生から家庭科で調理実習を行うので、椎茸の調理も出来るといいかなと思います。



【熱心に説明を聞く4年生】



【駒打ちをする子どもたち】

新名先生の研究授業

新米先生の新名先生の研究授業が行われました。今回は総合的な学習の時間の防災マップを作る授業が行われました。

子どもたちは、学校近くの危険箇所などを示す地図を協力して作っており、今回の授業では誰でもその危険箇所が分かり、アドバイスや呼びかけが入った防災マップに作り替える内容でした。事前に詳しく調べている地図に付箋などを使って書き込みました。子どもたちは一生懸命意見を出し合い、いろいろなメッセージを書きました。この授業後には、この地図をもとに地域の防災についての発表を行う予定です。とても楽しみです。

一方新名先生は授業後に授業のふり返しを行い、よかった点やうまく出来なかったことなどを話し合いました。このようなことを通して授業力を向上させていきます。今年度あと1回、授業が行われるので、反省を活かしながら次の授業もがんばってほしいと思います。



【マップに書き込みをする児童】



【活動の支援をする新名先生】